

論文の和文要旨

氏名 松浪 健四郎

(博士論文の題目)

宗教とスポーツ文化に関するスポーツ人類学的研究 ーシルクロード周辺の古代文化に着目してー

古代社会における人間の存在は、カミの存在と不可分なものであろう。宗教はその意味で、人間のさまざまな所業を説くキーワードである。本論文は、宗教のなかに、いかなる身体文化（体育・スポーツ、保健衛生、遊戯等）が見られたか、シルクロード周辺の古代文化に着目して論述したものである。

とくにフィールドワークを行い、人類学的視点を中心にして、D・B ヴァン・ダーレン等の『体育の世界史』（ベースボール・マガジン社、加藤橘夫訳 1958年）に記述されていない一面をクローズアップさせ、宗教的側面から研究したものである。とはいえ、研究は表面上は薄く、広範囲にわたるが、先例研究や類似研究がなく、オリジナリティに富む一面を孕みながらも、十分な論文とはいえない。しかし、世に問いつつ、時間をかけて補遺して行くべきだと考える。

以下に各章の特徴と結論を論述する。

1. スポーツは狩猟の代理活動として脈々と発展してきたといえる。代理活動でない身体文化やスポーツは、宗教儀式から誕生したといえる。ヒトには「投石本能」があり、狩猟を行うことができたが、そのDNAが現代人にも受け継がれ、「より速く、より遠くへ、より正確に、より威力のある」ものを投げる考えが、人間社会のすべての面に共通し、こんにちの文化・文明の社会を構築することとなった。その原点にヒトの生存に重要な狩猟があるといえる。
2. 古代エジプトの宗教は、ナイル河兩岸に栄えた住民の生活地が基本となっていた。すなわち、「生まれる」から始まり「死ぬ」につけても、再び「生まれる」という太陽の昇降と関係があり、「再生」を信じる。そこにミイラ作りの理由を見出すことができた。ミイラ作りのためには、身体活動を盛んにすることが否定され、五体満足を重視する思想が定着した。立地条件からしてもそれほど他地域からの攻撃もなかったがゆえ、割礼のごとく、保健衛生面が徹底された特徴をもつ。
3. 古代ギリシアにあっては、パラストラやアゴーゲという強化訓練施設があり、強兵づくりのために各都市国家は競争する。オリンポスの12神を祀るオリンピックが、葬祭競技会として行われ、ギリシア文化の発展を左右するイベントとなった。また、ギリシア人たちの文化は、やがてヨーロッパの教導者となり、変化しながらもローマへと移って行く。多神教ゆえ、宗教は複雑であるが、カミのもつ能力に人間が近づこう

と努力させ、カミのもつ美しい肉体を模倣するために訓練・トレーニングさせた思想が芸術の発展にも寄与した。

4. 古代ローマは、ギリシアの影響を受けながらも、独自性をもった。ローマ人は、裸体を嫌い武器もつ剣闘士の試合を好んだ。この奴隷たちの残酷、残虐な見世物的色彩の強いイベントが、逆にキリスト教へとローマ人を導く。風刺詩人ユウェナリスの「健全な精神は健全な肉体に宿って欲しい」、「パンとサーカス」の表現が、古代ローマを如実に物語る。が、欧州のみならず、中東、アフリカまでも支配し、ローマの文化を伝えた。近代文化の基礎を築き、あらゆる面で後世に影響を与えた。
5. ペルシアの特徴は、ゾロアスター教（拝火教）を国教として信仰したところにある。また、過酷な砂漠の風土も人々の生活を規制し、独特の身体文化を育んだ。特筆すべきは、パフレバーン（ペルシアン騎士道）を定着させ、現在にまで伝えていることである。地方であれ、都市部（オアシス）でも「ズルハネ」（力の家）を設置して、老若男子に身体訓練を日常のものとしている特徴をもつ。古代よりギリシアやローマと対立し、互する力を見せた背景には、オリジナリティに富んだ身体文化が存在したからであった。
6. 宗教と最も密接な関係をもつ身体活動は、「舞踊」である。この「舞踊」は、直接的に宗教の一つの部分として始まり、今日まで伝えられてきた。古代四大文明の発祥地において、共通する身体活動は「舞踊」である。古代インドにあっては、「舞踊」は重要な地位を獲得し、信仰の手段ともなった。バラモン教からヒンドゥー教へ移り、三大神のシヴァ神は「踊りの主」「踊りの神」とも言われた。各地で武道めいた身体文化も宗教の中で萌芽したが、大衆性をもつに至らなかった。が、「舞踊」の豊富な種類までも今日まで伝える。
7. 中国の歴史は古い。瑤（ヤオ）文化が中国南部で力を発揮し、漢民族が文化的に君臨するまでを宗教を通して身体活動、保健思想をいかに確立させたかを考察した。漢民族中心の研究に拘泥せず、古くからの少数民族にスポットを当て、原中国を識ろうとした。

結語.

いかなる人類・民族であろうとも宗教を必要としてきた。その宗教の中には、生き方の哲学・思想があり、健康維持のために、強くなるための手法までもが含まれていた。各地には、風土に支配されつつ特徴あるカミを持ったが、その信仰が様々な文化を育んだ。で、現在の近代社会が形成されるに至ったといえる。